

## 山田発

## 鯨と海の科学館 再開へ

震災で大きな被害を受けた山田町船越の「鯨と海の科学館」が復旧工事を終え、来月15日に再び開館することになりました。平成4年に開館したこの施設は世界最大級のマッコウクジラの骨格標本が展示され国内外から注目を集めていました。その骨格標本も元通りに復元されたほか壁には全国から訪れた800人を超えるボランティアからの励ましの手紙も展示されました。(6/16 ニュースエコー)



その骨格標本も元通りに復元されたほか壁には全国から訪れた800人を超えるボランティアからの励ましの手紙も展示されました。(6/16 ニュースエコー)

## 陸前高田発

## 奇跡の一本松で衣装製作

陸前高田市の「奇跡の一本松」から布を作ろうというプロジェクトのメンバーで楽器コカリナ奏者の黒坂黒太郎・日本コカリナ協会会長が陸前高田市を訪れました。黒坂さんは今年11月にアメリカ・ニューヨークで震災支援への感謝を伝えるコンサートを開くことにしていて、コンサートに参加する現地の日本人学校の児童たちに一本松の布で出来た衣装を着てもらおうことにしています。この日は市内の倉庫に保管してあった一本松のチップ660キロが木の糸=木糸に加工する会社に送られました。(6/19 ニュースエコー)



## 大槌発

## 東北希望コンサート

被災地の子どもたちに音楽で勇気と希望を届けようとアカペラグループJIVEの4人が大槌町の吉里吉里学園小学部を訪れ、ハーモニーを響かせました。東北地方のラジオ局などが2012年から開催しているもので、全校児童80人を前におなじみの「ひょっこりひょうたん島」などの曲が披露されました。コンサートの模様は来月と再来月の3回にわたりIBCラジオで放送されます。(6/20 ニュースエコー)



## 山田発

## 絵本作家が読み聞かせ



震災直後から被災地で読み聞かせを行っている日本を代表する絵本作家の宮西達也さんが山田町の大浦小学校を訪れ、読み聞かせを行いました。全校児童27人を前に宮西さんは自身の作品を披露し「今の嬉しい楽しいという思いはみんなを素敵に大人にしてくれるもです」と語りかけました。児童たちには宮西さんが描いた絵がデザインされたバッグもプレゼントされました。(6/26 ニュースエコー)



## 陸前高田発

## さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション毎週水曜日放送)

陸前高田災害FMの菅野陽子さんが農業事業を行っているNPO法人LAMPについて伝えてくれました。陸前高田の米崎りんごの全国発信のほか生産基盤の強化と担い手の創出に力を入れていて、自社農園で米崎りんごの栽培にも取り組んでいます。LAMPの松本玄太さんは「これまでの米崎りんごになかった新しい取り組みにチャレンジしていきます。米崎りんごに関わる若者を増やしていきたい」と話していたという事です。(6/21)

## 大船渡発

## さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

大船渡「FMねまらいん」の田村華恵さんが、「さんま」により大船渡が元気になるアイデア交換会について伝えてくれました。これは市民も参加して行う意見交換で、全3回のワークショップが企画されています。1回目は今月15日に行われ、サンマチコン(さんまの街コン)の開催やサンマ型のスマホケースを作る等、イベント、グルメなどで様々なアイデアが出たという事です。2回目は今月30日に行われる予定で、田村さんは「市民以外の方も参加できますので、ぜひ楽しいアイデアを出してもらいたい」と話していました。(6/28)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122